

panda futura 5TM

取扱説明書

EN 12182
EN 12183

輸入代理店
テクノグリーン株式会社
〒530-0015 大阪市北区中崎西1丁目4番22号 梅田東ビル
TEL (06)6371-0104 FAX (06)6371-6400

目次

用途.....	3
安全性 -.....	3
R82 保証.....	3
廃棄.....	3
安全性.....	3
メンテナンス.....	4
洗浄.....	4
器具洗浄機.....	4
殺菌.....	4
アクセサリ・各種部品	4
メンテナンス時期.....	4
サービスチェックリスト.....	4
事前販売情報.....	4
<テクニカルデータ>.....	4
製造者.....	4
アクセサリ.....	5
寸法表.....	6
持ち上げる.....	7
製品識別.....	7
シンボル.....	8
使用説明.....	9 - 17

一般

世界中の障害児やティーンエイジャーに技術支援を提供するR82の新製品おめでとございます。製品が提供するオプションを最大限に活用するには、使用する前にこのユーザーガイドを注意深く読み、後で参照できるように保存することをお勧めします。

使用目的

この器具は、障害のある子どもと成人のための組み立て式式座位保持システムです。

適応

この器具は、座位を維持することができない子どもと成人に使用することができます。この器具の使用対象は、特定の健康状態や年齢ではなく機能的能力に基づいて決まります。

ユーザーとは本製品に座る人のことです。介助者とは、本製品を操作する人のことです。本製品を使用する場合は、必ず介助者が付き添ってください。介助者による常時監督が必要です。

本製品の使用が中断されるのは、日中の方が多くなります。その間は、ユーザーが横になったり、別の補助器具や従来型の製品で立ったり、座ったりするからです。

本製品は、22 kgから指定最大体重までの小児および成人の移動用に適しています。

禁忌

既知の禁忌はありません

使用上の注意

次の機能に制限があるユーザーに関しては、製品の構成と付属品の使用について特別な注意が必要です。

- ・ 感覚機能と痛みの感覚に関しては、機器本体および付属品のサポートにより生じる圧力について追加のチェックを検討してください。
- ・ 運動機能（不随意運動がある等）に関しては、可動式のバックレストを備えた機器の使用を検討してください。
- ・ 着座位置を維持したい場合は、機器本体と共に付属品（サイドサポート、ベスト、ベルト、またはアームサポート、トレイなど）をご利用ください。
- ・ 頭部の位置を維持する能力 — 付属品の使用を検討するか、頭部の位置固定をサポートする製品の使用を検討してください。

適用領域

本製品は屋内、屋外で使用するためのものです

付属工具：

- ・ 5mmレンチと

CE 準拠の宣言

本製品は、医療機器規制(2017/745)の要件に準拠しています。さらに、本製品は、次の要件に準拠しています：

- ・ EN 12182
- ・ EN 12183

CEマークは以下の場合には取り外さなければなりません。

- ・ 製品を再構築する場合
 - ・ 意図された目的と適合宣言の範囲外での製品を使用する場合
 - ・ 正規のR82予備部品および付属品以外を使用する場合
- デバイスを他の製品と組み合わせて使用する場合、その組み合わせにより製品に意図された目的が変更されてはいけません。また、適用される要件への準拠に影響を受けるような方法で、製品を改造してはいけません。製品の組み合わせに責任を負う担当者/会社は、適用される要件を確実に満たすようにする必要があります。



廃棄

廃棄される場合、それぞれの部品を材料別に区分し、リサイクルと廃棄物に適切に分類してください。各材料の正確

な情報は、販売店にお問い合わせください。リサイクルに関する情報は、自治体にお問い合わせください。

アクセサリ・各種部品

R82社製品には、個々のご利用者様のニーズに応じた様々なアクセサリをご用意しております。部品も必要に応じてご注文いただけます。詳しくは、Webサイトで検索するか、販売店にお問い合わせください。

R82保証

www.etac.com/support

販売前の情報と手順

販売前の情報と手順は、www.etac.com で、お使いの製品名の下にあるドキュメントセクションから入手できます。



安全性

本製品に配置されている、サイン、記号、説明は隠したり、取除いたりせず常に見える状態に保ってください。判読できない、損傷した場合は、すぐに交換又は修復してください。詳しくはお買い求めいただいた販売店にご相談ください。デバイスに関連して有害事象が生じた場合、そのインシデントは地元のディーラーおよび国の所轄当局に適時に報告する必要があります。地元のディーラーはその情報をメーカーに転送します。

介助者

- ・ ご使用前に本取扱説明書を良くお読みいただき、大切に保管してください。誤ったご使用方法はお怪我の原因になります。
- ・ 本製品は、医療機器規制(2017/745)の要件に準拠しています。製品の修理、他社製品との併用、または純正のR82予備部品や付属品以外を使用する場合、CEマークを表示することはできません。さらに、本製品は、次の要件に準拠しています：
- ・ 持ち上げる際は、正しい方法で行ってください。
- ・ 必ず大人の方の監視下のもとでご使用ください。
- ・ 修理/交換の際は、R82社製純正部品をご使用ください。
- ・ 安全性の不明な点や、部品に不具合が生じた場合は、直ちにご使用をお止めいただき、販売店にご相談ください。
- ・ 輸送については、本製品に付属する文書「自動車による輸送」を参照してください
- ・ 輸送については、本製品に付属する文書「M1460 Transportation in Motor Vehicles」を参照してください

関する評価を受けています。装置は「Good」(良)の総合評価を受けています。

ご利用者様

- ・ ユーザーが搭乗する前に、製品の表面温度を確認してください。ユーザーの皮膚が無感覚であり、熱を感じることができないときは、特に注意してください。表面温度が41°Cを超えるときは、製品の温度が下がってから使用してください。

ご利用者様

- ・ ご利用者様の体重が製品の耐荷重に近い、又は多動な場合は、大きいサイズ又はR82社製他製品をご利用ください。
- ・ 輸送の場合、製品は43kgから輸送用に指定された最大重量の子供に適しています。

製品

- ・ ご使用前に、製品・付属品の位置調整を行い、プッシュプレス、ネジ、バックル等が全て安全に固定されているか確認してください。工具はお子様の手が届かない場所に保管してください。
- ・ 移乗される前には、製品が安定した状態にあるか確認してください。
- ・ ご使用前に、製品と全ての付属品を点検し、磨耗している部品は交換してください。
- ・ ガスダンパーを調整される際は、布などを使って、ピストン棒を傷つけないようにご注意ください。
- ・ 本製品は、EN 1021-1、EN 1021-2 および ISO 7176-16 に基づく非引火性レベルに対して、耐引火性テストが行なわれています
- ・ 本来の R82 クッション以外のものを使用すると、本製品は難燃性が失われる可能性があります
- ・ 製品はISO 7176-19に従った車両での輸送について承認されています。詳細情報については、製品に同梱された文書「M1460 Transportation in Motor Vehicles」に掲載されています。
- ・ 本製品はISO 7176-19 附属書Dに従って、車両に取り付けられた骨盤ベルトおよび肩ベルトに対応する能力に

テクニカルデータ

シート：ABS (アクリロニトリル・ブタジエン・スチレン) リサイクル可能

クッション：耐火発泡ウレタン

カバー：ポリエステル100%

フレーム：スチール製 (クロミウム塗装)

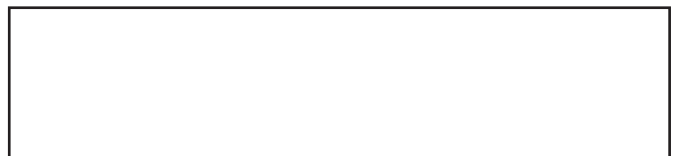
製造者

R82 A/S

Parallelsvej 3

8751 Gedved

販売店



点検・整備および保守

医療機器の点検・整備および保守に関わるすべての責任は、その機器の所有者にあります。

機器の取扱説明書に従わずに点検・整備および保守を行った場合、機器の保証が無効になる可能性があります。また、機器の点検・整備および保守を行わないと、使用者やその介護者の臨床状態や安全性が損なわれる可能性があります。使用者が製品を使用している間は、点検・整備および保守を行わないでください。機器のセットアップ、使用、点検・整備および保守の方法については、必要に応じて最寄りの販売店にお問い合わせください。

製品寿命

通常使用における本製品の製品寿命は、メーカーが指示したすべての点検・整備および保守が実施され、証明できる記録が残されている場合、8年です。製品寿命の期間内であれば、他のユーザーが再利用することもできます。

点検・整備の間隔

点検の頻度は、使用状況や摩耗状況に応じて変わります。年1回、再利用開始時、長期保管（4ヶ月以上）後は製品を点検することをお勧めします。点検は、製品の使用方法を理解している人が行ってください。

点検・整備チェックリスト：

用途に応じて、以下の項目について確認・調整を行います。

- ・ 背部リクライニング用の、背部位置を固定するためのハンドル。
- ・ アクセサリーは、背部の上部にある取付部に挿入し、取付具に装備されているノブとハンドルを使用して固定することができます。
- ・ 背部の取付具に部品が挿入され、シートが正しい状態にある
- ・ 製品のナットとボルトが締められている
- ・ 取付具とバケットの部品が損耗していない
- ・ 製品にヒビや部品の損耗がない
- ・ 製品の全ラベルが問題なく表示されている

損傷または摩耗した部品は修理または交換してください。

保守

毎回使用する前に、次のことをお勧めします。

ぬるま湯と塩素を含まない中性洗剤/石鹼に浸した布で製品の残留物や汚れを拭き取り、乾燥させてから破損や摩耗した部品がないか目視で確認します。

洗浄

製品の主要部分

本製品は、医療機器用に設計された洗浄機で中性洗剤を使用して60°で10分間洗浄できます。洗浄機の乾燥機能を使用して製品を乾燥させます。すべてのアクセサリを取り外し、個別に洗浄します。

布とカバー

洗濯機で、中性洗剤を使用し、最高60°までの温度において、カバーを洗浄することができます。

洗浄前にフォームとカバーを分けてください。

フォーム

フォームインサートは必ず手洗いしてください。ぬるま湯と塩素を含まない中性洗剤/石鹼で洗い、使用前にすべての部品を乾燥させてください。

フォームの洗浄中および洗浄後は、形状に悪影響を与える可能性があるため、曲げたり、絞ったり、ねじったりしないでください。

手洗い

本製品とアクセサリは手洗いも可能です。ぬるま湯と塩素を含まない中性洗剤/石鹼で洗い、使用前にすべての部品を乾燥させてください。

消毒

本製品は、70%の消毒用IPA溶液で消毒できます。ぬるま湯と、塩素を含まない中性洗剤/石けんに浸した布で、製品の残留物や汚れを拭き取り、乾燥させてから消毒すること

をお勧めします。

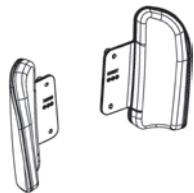
材料

- ・ アルミニウム
- ・ プラスチック
- ・ ステンレススチール
- ・ スチール
- ・ 素材
- ・ フォーム

表面処理

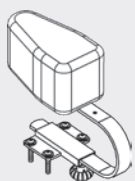
腐蝕防止のため、以下の表面処理を施しています。

- ・ ラッカー塗装面 = ポリエステル粉体塗装またはEDコーティング
- ・ ラッカー塗装していないアルミニウム部品 = 陽極酸化被膜
- ・ ラッカー塗装していないスチール表面 = 亜鉛メッキ



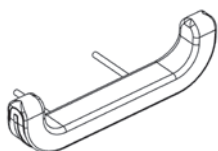
89811-5xx

[ページを見る](#)



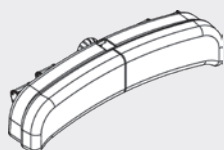
89930-5
89130-20

[ページを見る](#)



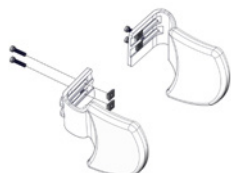
89642-xxx

[ページを見る](#)



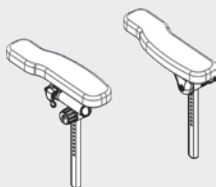
89658-xxxx

[ページを見る](#)



8910301-4
8910301-5

[ページを見る](#)



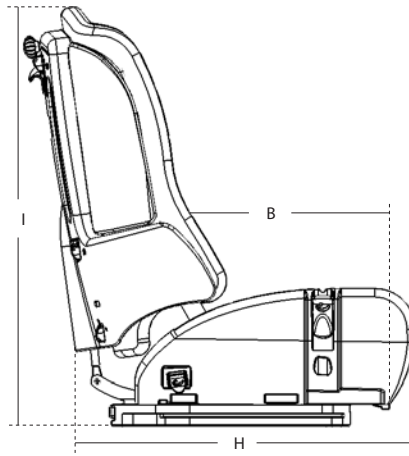
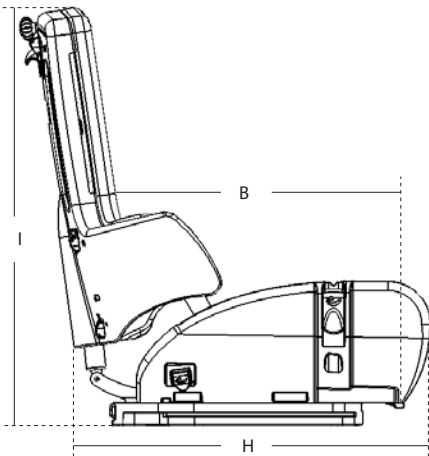
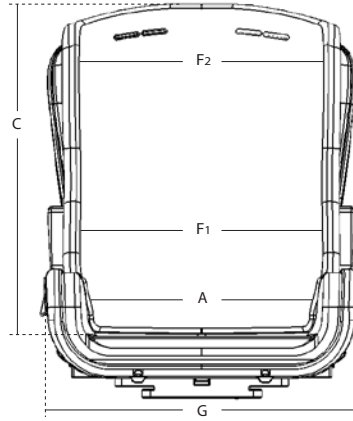
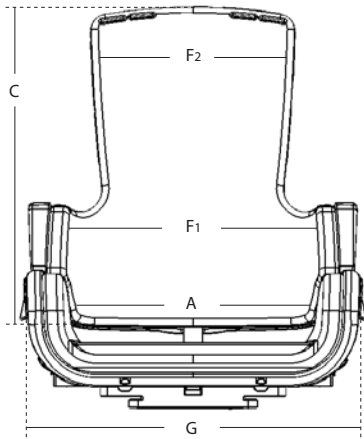
89619-x

[ページを見る](#)



8910725-5

[ページを見る](#)



寸法

	アクティブタイプ	スタンダードタイプ
	mm (inch)	mm (inch)
シート幅 (A)	350 (13 ³ / ₄ "	350 (13 ³ / ₄ "
シート奥行き (B)	430 (17")	430 (17")
背もたれ高さ (C)	590 (23 ¹ / ₄ "	590 (23 ¹ / ₄ "
背もたれ幅 (上側) (F2)	350 (13 ³ / ₄ "	380 (15")
背もたれ幅 (下側) (F1)	320 (12 ¹ / ₂ "	270 (10 ³ / ₄ "
アームレスト高さ	210-300 (8 ¹ / ₄ -11 ³ / ₄)	210-300 (8 ¹ / ₄ -11 ³ / ₄)
肘掛けの前の位置	480 (19")	480 (19")
全幅 (G)	560 (22")	560 (22")
全長 (H)	560 (22")	560 (22")
全高さ (I)	670 (26 ¹ / ₂ "	670 (26 ¹ / ₂ "
マスマサデバイス	15 kg (33 lb)	15 kg (33 lb)
最大ユーザー質量	85 kg (187.3 lb)	85 kg (187.3 lb)
輸送における最大ユーザー質量	85 kg (187.3 lb)	85 kg (187.3 lb)
最大定格負荷	102 kg (224.8 lb)	102 kg (224.8 lb)
背もたれ角度	(-5°) to (30°)	(-5°) to (30°)

Panda 5は、ISO 7176-5に従い、座面は水平位置で、背もたれは垂直位置で、計測しています。アクセサリは多種に渡っており、重さと寸法を表に記載していません。標準でない設定においては、この寸法表とは異なる場合があります。

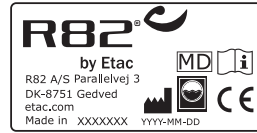
製品識別

Panda Futura 5 seat

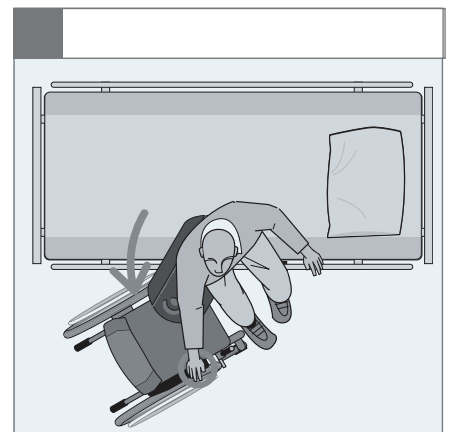
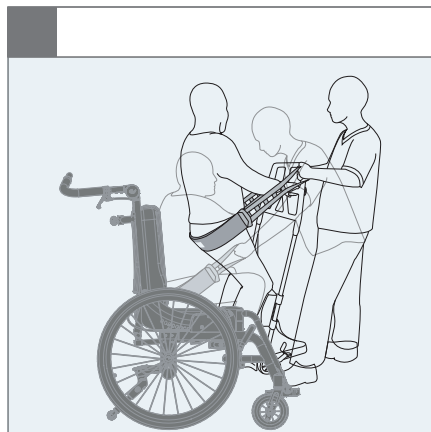
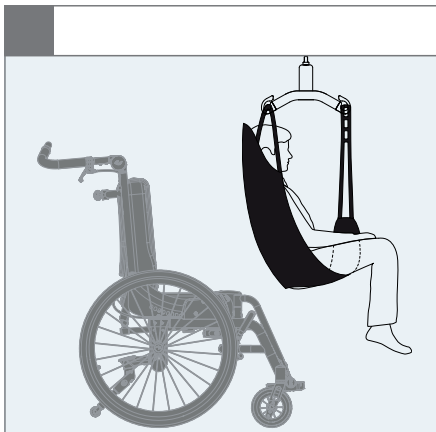
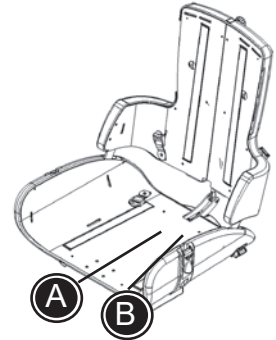
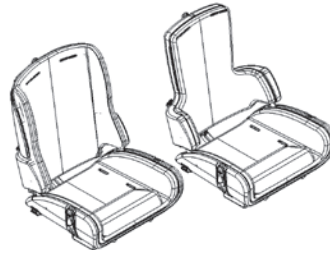
A) メーカー名
クッション下のシート部分 (左)

B) 製造番号
クッション下のシート部分 (右)。

A



B



シンボル



屋内および屋外での使用



説明をお読みください

このユーザーガイドと指示の最新版は、Etac のウェブサイトからいつでもご利用でき、より大きなサイズで印刷することができます



警告

この記号は、以下の説明を示す番号と共にユーザーガイドに表示されています。これは、製品やユーザーまたは介護者が危険にさらされる状況について、注意を喚起します。

- 01 = 挟まる危険
- 02 = 傾斜させる際の危険
- 03 = 自動車内の輸送
- 05 = 圧迫の危険



ご注意

プッシュブレスを持って、シートを引っ張ったり、持上げたりしないでください。（特に階段使用時）

各種シート

PANDA 5 は、1 台で (A) スタンダードタイプ、(B) アクティブタイプとして両方ご利用頂けます。

2つのタイプの主な違いはシートの形状です。アクティブ・シートは上肢の動きをさらに広げられるように設計されており、活発なお子様に最適です。

スタンダードシートはトータルコンタクトを目的に設計されており、身体全面をサポートしたいお子様に最適です。お子様の症状に合わせシートをお選びください。

他のタイプ（下記参照）に簡単に変更することができます。変更の際（スタンダード⇄アクティブ）は、背もたれクッションを交換する必要があります。両シートとも、アクセサリを豊富にご用意しております。



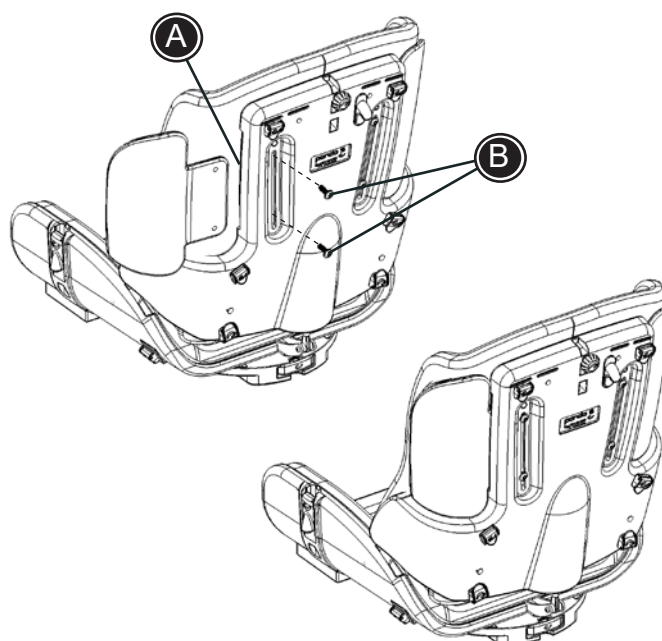
背もたれサイドガードの取付け／取外し

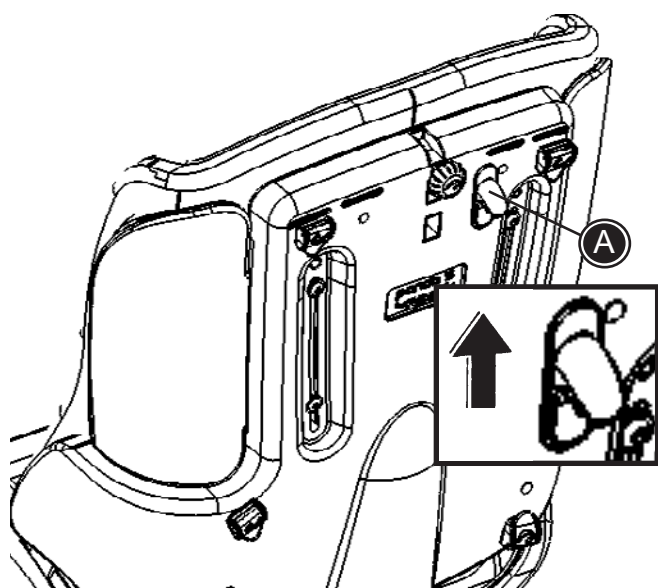
取付:

- * 背もたれの差込口 (A) に、サイドガードを入れてください。
- * 付属の固定ボルト (B) を5mmの六角レンチで背もたれ側から締めてください。

取外:


- * 付属の固定ボルト (B) を5mmの六角レンチで取外してください。
- * サイドガードを外してください。

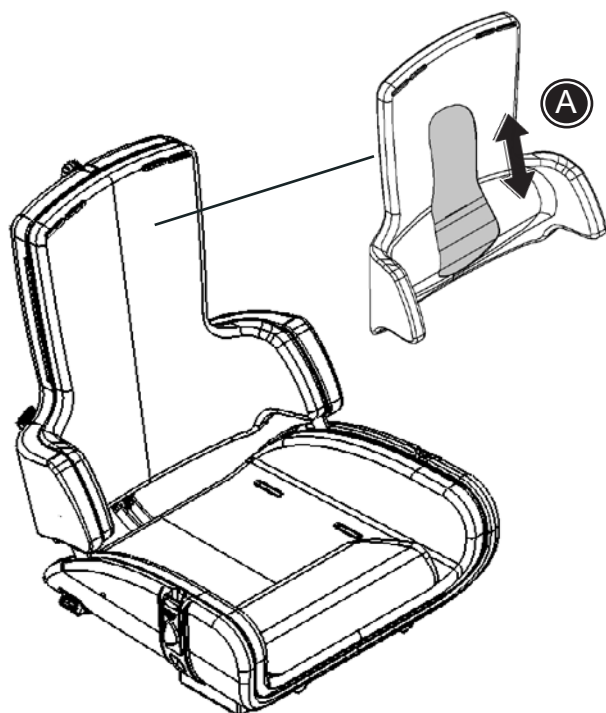




背もたれリクライニング

調節用レバーを上へ引上げて背もたれリクライニングを行ってください。

 リクライニングの際は、シートが勢いよく倒れないように片方の手で背もたれをしっかりとって調節を行ってください。

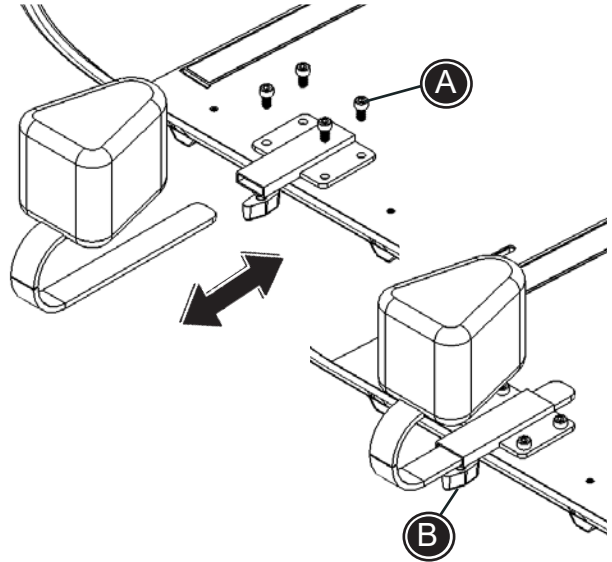


ランバー・サポート

PANDA 5は、ランバー・サポートが標準装備されております。（背もたれクッション取付いています）ランバー・サポートは高さ調節が行えますのでご希望の位置に取付けてください。（A）

内転パット

- * 付属の4MMの六角レンチ(A)を用いて、取付金具を固定してください。
- * 内転パットを取付金具に差込み、レバー付ボルト (B) でご希望の位置で固定してください。

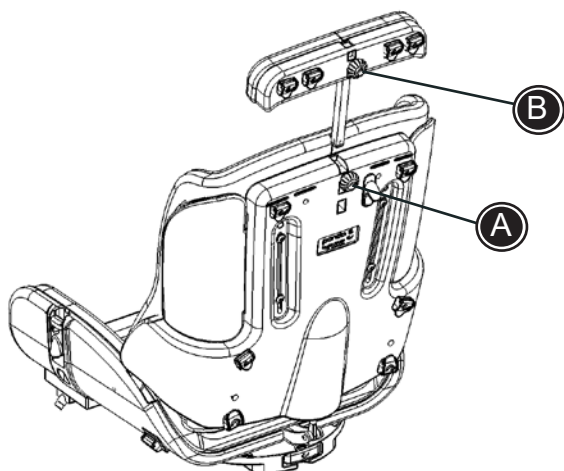


シート延長部

- * シートの下の差込口にシート延長部を入れてください。
- * シート延長部をご希望の位置に合わせ、付属の固定ボルト (A) を5MMレンチで締めてください。



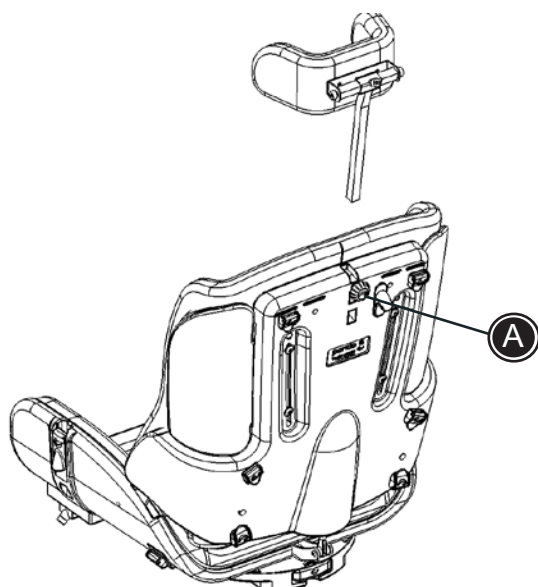
背もたれ延長部



* 背もたれ延長部に付属のバーを取付けて、背もたれに差込んでください。最後にグリップ (A) で固定してください。

* グリップ (A) (B) を緩めると、高さ調節が行えます。

! 部エクステンションを調節するときは、椅子の背部と背部エクステンションとの間に指を挟み込まないように注意してください。



ヘッドサポート

* 背もたれにヘッドサポートを取付けて、グリップ (A) で締めてください。

! 頭部サポートを調節するときは、椅子の背部と頭部サポートとの間に指を挟み込まないように注意してください。

背もたれ延長部とヘッドサポートの併用

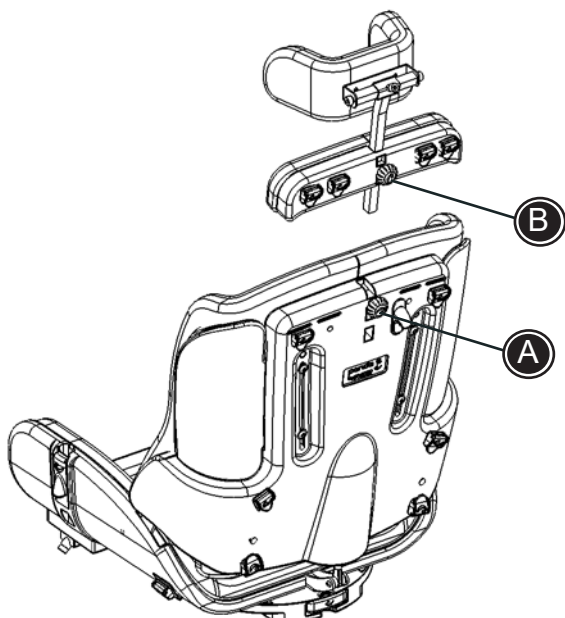
* ヘッドサポート金具を背もたれ延長部の穴に通し、最後に背もたれの穴に入れてください。

* ヘッドサポートの高さを調節して、グリップ (A) で締めてください。

* 背もたれ延長部の高さを調節して、グリップ (B) で締めてください。

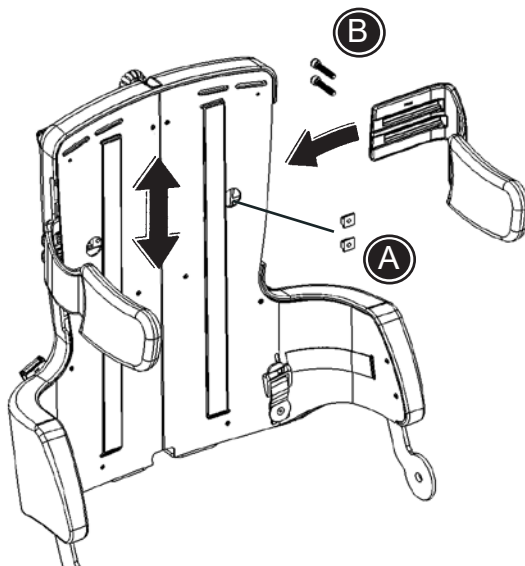
! 背部をリクライニングさせるときは、背部とシートとの間に指を挟み込まないように注意してください。

! 警告05 背部を調節するとき、頭部サポートとフレーム/プッシュブレースの間に挟み込まれる危険があります



サイド・サポート

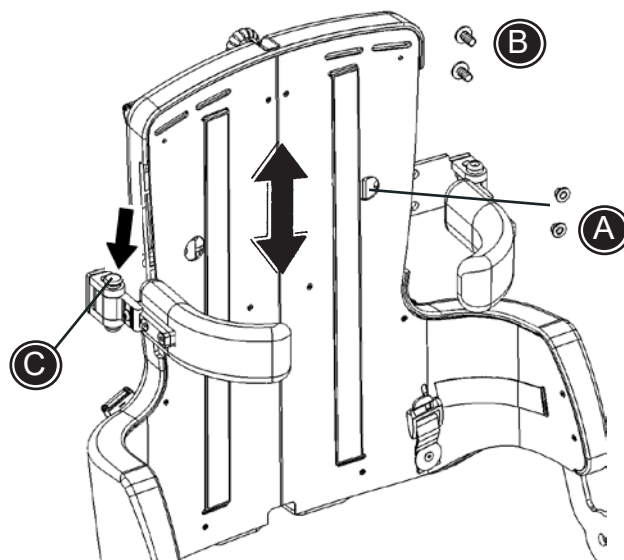
- * 背もたれの差込口(A)に、サイド・サポートを入れてください。
- * 背もたれの穴(A)を通して、サイド・サポートの溝に、順々にナットをセットしてください。
- * 付属のボルトと5mmの六角レンチ(B)で締めてください。
- * 高さを調節して、締めてください。



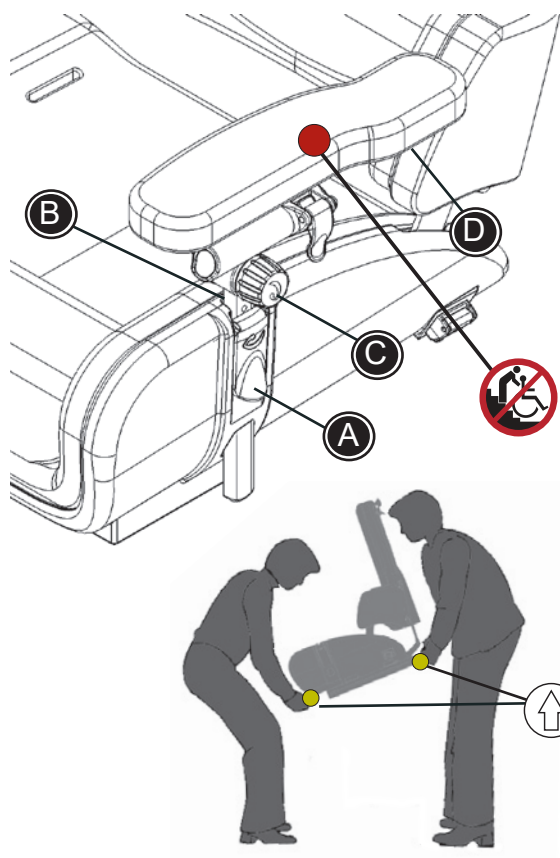
開閉式サイド・サポート

- * 背もたれの差込口(A)に、開閉式サイド・サポートを入れてください。
- * 背もたれの穴(A)を通して、サイド・サポートの溝に、順々にナットをセットしてください。
- * 同梱のボルトと5mmの六角レンチ(B)で使って締めてください。
- * 高さを調節して、締めてください。

開閉式サイド・サポートは、赤いボタン(C)を押すと開きます。



! よりスムーズな開閉機能を保つ為、定期的に開閉部品に潤滑油をふってください(目安:3ヶ月毎)



アームレスト

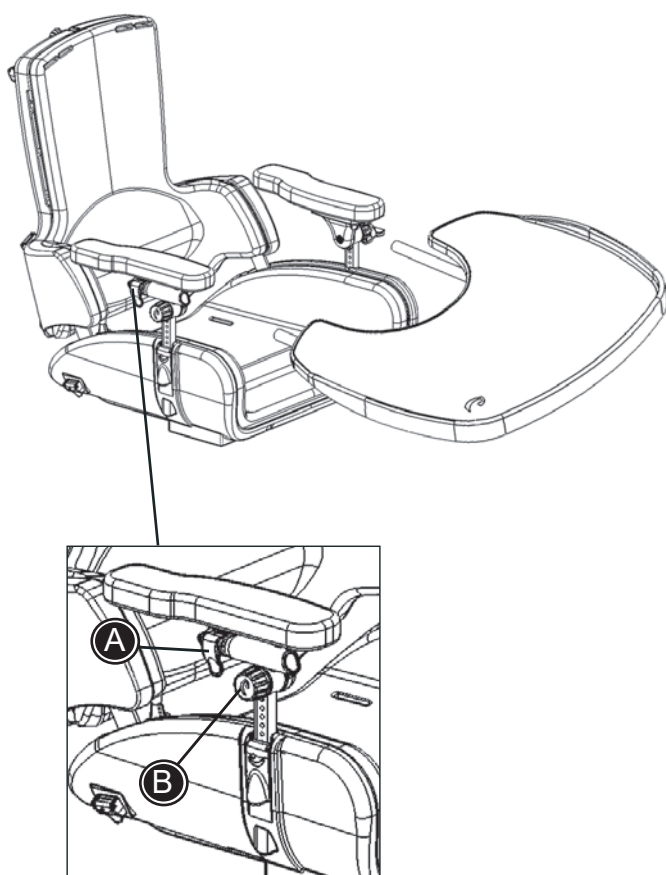
高さ調整：
調節用レバー(A)を上へ引上げてください。アームレストをご希望の高さに合わせネジ(B)でセットしてください。調節後レバーを閉めてください。

アームレスト角度調節：
ハンドル(C)を緩めてください。

アームレスト角度調節（水平方向）：
アームレスト下方部の調節ネジ(D)を緩めると、スライド・角度調節が行えます。
（水平方向）

! アームレストを調節するときは、椅子の背部とアームレストとの間に指を挟み込まないように注意してください。

! アームレストを持ちながら本製品を運搬しないでください



テーブル

A) 奥行き調節後ロックレバー(A)で固定してください。

B) テーブルの角度調節。（アームレストの角度を変えると、テーブルの角度調節が行えます。）

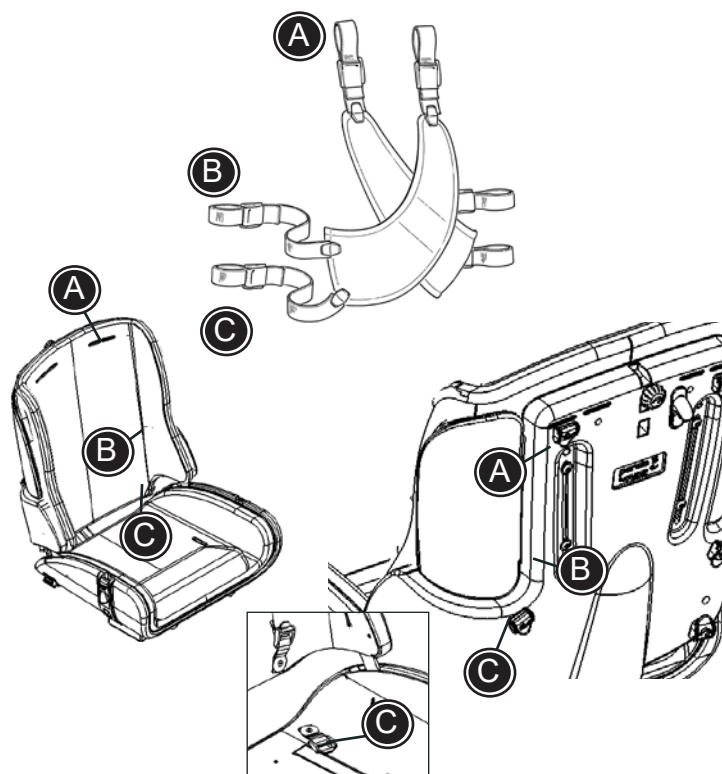
! アームレストがない場合、テーブルはご使用になれません。

クロス式ベルト

ベスト式ベルトとクロス式ベルトは、バックルとジッパーを用いて開閉することができます。

- * 背もたれクッションの穴を通し、背もたれの上(A)のフィックスロック（固定部品）にショルダーストラップを取付けてください。
- * 背もたれのフィックスロック (B) に、骨盤上側のストラップを取付けてください。
- * シート下部の取付具(C)に、骨盤下側のストラップを取付けてください。

! すべての固定と調整が、正しい位置で合っているかに注意し、定期的にチェックしてください。

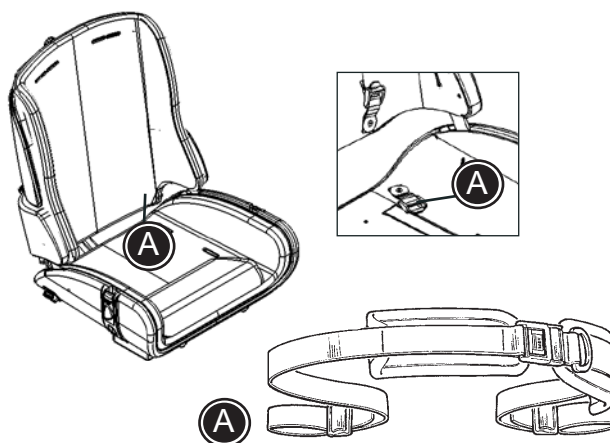


骨盤ベルト

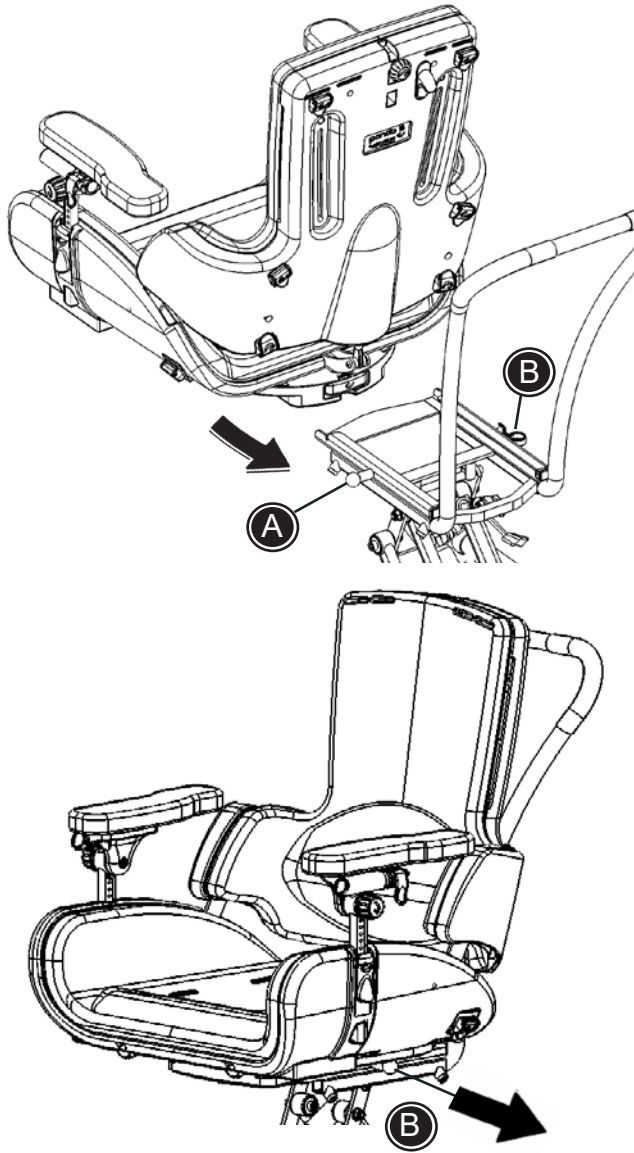
骨盤ベルトは、バックルを用いて開閉することができます。

- * シートの下部の取付具(A)にストラップを取付けてください。

! すべての固定と調整が、正しい位置で合っているかに注意してください。定期的にチェックしてください。



シート取付け／取外し



! 多動なお子様や緊張の強いお子様のご使用される場合は安全に十分お気をつけください。

シートの取付：
アダプターにシートを載せ、「カチッ」と音がするまで奥に押ししてください。シートの安定性を確保するために、赤いハンドル(A)をロックしてください。

! シートをフレームに差込んだ際、最初の穴で止まりますがこれはあくまで安全ロックです。さらに1段階後方に押ししてください。(2つ目の穴でしっかりロックしてください)

シートの取外：
赤いハンドル(A)を解除してください。ノブ(B)を引きながら、シートを前へスライドさせるとシートを取外することができます。

! フレームの最大荷重は、60kgです。

! Panda 5は、フレームサイズ1(屋内用)には取付けできません。

i フレームサイズ2(屋内用)機能詳細は別添「フレーム取扱説明書」をご参照ください。

プッシュ・ブレス


奥行き調整：

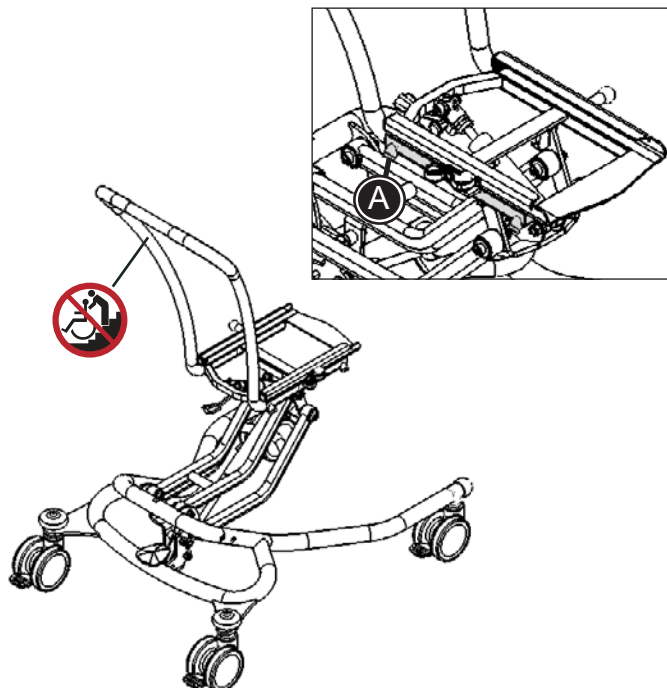
フレームの両側にあるネジ(A)を緩めて、プッシュ・ブレスの奥行きを調節してください。プッシュ・ブレスは2段階で調節が可能です。「カチッ」と音がする所でセットしてください。

正しい位置で締めてください。

階段、縁石等でのご使用時には、プッシュ・ブレスを持上げないでくだ

さい。その際は介助者


 2人で抱え上げ、決してプッシュ・ブレスを使って上げないでください。



開閉式ニー・サポート

4mmレンチでシート下部に 取付具(A)を取付けてください。ニー・サポートを差込み、6mmレンチで締めてください(B)。

- * 6mm レンチでネジ(C)を緩め、ニー・サポートのバーの角度を調節してください。
- * 4mmか6mmレンチでネジ(B)又は(D)を緩め、奥行きを調節してください。
- * 4mmレンチでネジ(E)を緩めると、ニーサポートパットの角度、左右調節ができます。
- * 赤い ボタン(F)を押してニー・サポートの開閉を行ってください。

 よりスムーズな開閉機能を保つ為、定期的に関閉部品に潤滑油をふってください
(目安：3ヶ月毎)

